

令和8年5月25日

眉山公園民間活力導入に向けた
サウンディング型市場調査の結果について

徳島市では、眉山の魅力アップに向けた再整備事業を効果的に実施するため、あらかじめ民間事業者の皆様等との「対話」により、眉山公園の再整備や運営に関するアイデア等について広く意見を募集することを目的としたサウンディング型市場調査を、次のとおり実施しましたので、その結果を公表します。

1 スケジュール

実施要領の公表	令和8年2月18日(水)
質問の受付	令和8年2月18日(水)～3月10日(火)
質問の回答	令和8年3月13日(金)
現地見学会・説明会の開催	令和8年2月25日(水) 午前10時～・午後2時～ 令和8年3月5日(木) 午前10時～・午後2時～
サウンディング参加申込受付	令和8年3月2日(月)～3月19日(木)
提案シートの提出	令和8年3月2日(月)～4月2日(金)
サウンディング実施日時及び場所の調整	提案シートが提出された後、速やかに行います。
サウンディングの実施	令和8年3月9日(月)～4月24日(金)
実施結果概要の公表	令和8年5月25日(月)

2 参加事業者数

サウンディング参加事業者数
11社

3 主な意見

※サウンディング内容については個々の事業者のノウハウや知的財産を含んでいるため、一部抜粋し、公表しています。

〈公園整備に関する提案〉

眉山公園全体に関する内容
QRコードなどデジタル技術を活用したデジタル案内技術の導入提案があった。 公園全体の回遊性向上を目的とした公園案内サインの導入提案があった。 夜景や景色を活かした公園施設の導入提案があった。 四季を通して楽しめる草花の植栽導入・管理に関する提案があった。 高低差を活かした大型遊具（大型スライダー等）、インクルーシブ遊具、シンボルとなる遊具の導入提案があった。 災害時に活用可能な公園施設の導入提案があった。
眉山公園中間エリア（仮称）こども広場・シンボル広場エリアに関する内容
自然学習体験施設の導入・管理に関する提案があった。 インクルーシブな園路整備・夜間照明の見直しの提案があった。 屋内遊具施設の導入提案があった。 展望デッキ、展望台、空中回廊の導入提案があった。
その他エリア
（西側エリア）キャンプ場やRVパークの整備・管理に関する提案があった。 （駐車場エリア）無人の有料駐車場施設の整備・管理に関する提案があった。

〈ソフト事業に関する提案〉

ナイトコンテンツとなりうるイベントによる夜間活用の提案があった。 地域住民や地域企業が主体となって公園を活用したワークショップの開催等の提案があった。 自然を中心とした体験型ワークショップやナイトコンテンツによるイベントの提案があった。 移動をサポートする電動モビリティ貸し出しの提案があった。 BBQセットやテント等のレンタル事業の提案があった。 モビリティによる園内移動手段の提案があった。
--

〈事業スキームについて〉

DBO 方式及び指定管理料との混合採算型とすることで、民間企業のノウハウを最大限活用しつつ、良質なサービスを利用者に低価格で提供する内容の提案があった。

眉山公園の管理運営手法に関して指定管理者制度による提案があった

眉山の魅力向上、発信させる事業をともに進めていきたいとの提案があった。

〈その他〉

施設導入段階からワークショップ等を開き、様々な人の意見を取り入れた整備計画についての提案があった。

他部署や他事業との連携、取り組みにより、柔軟な補助金の活用についての提案があった。

複数の企業が連携し、多角的なコンテンツ整備をすることで、公園全体の魅力向上を目指す提案があった。

再整備における行政と民間事業者の役割分担、関連法令などの把握が必要であるとの意見があった。

4 サウンディング結果を踏まえた今後について

今回のサウンディング調査により、眉山公園の魅力と事業者の提案及び事業参画可能性について、事業者と対話を行った。眉山公園において一定の市場性は認められるものの、民間事業者による独立採算型での眉山公園の一体的な整備及び管理運営は難しく、指定管理制度や設置管理許可など複数の事業手法により、民間活力の導入の可能性が有ることが分かりました。今後さらなる調査を行い、民間活力を導入した眉山公園の再整備に向けて、検討を進めてまいります。

以上